

令和3年9月30日

運営推進会議定期報告書

概要：新型コロナウイルス感染拡大防止対策の取り組みとして、令和3年9月運営推進会議を中止とし、定期報告事項をまとめました。

報告事項：前回運営推進会議からの取り組み

① 入居者様の動向

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、入居者様の家事活動（調理）の中止、食堂テーブル上に仕切りを設置中。一部家事活動（洗濯物干し、おぼん拭き等）については手指消毒、マスク着用にて実施しています。

棟外の対応として面会の中止を行っています。又、限定的な外出として、ご家族様または職員同行により専門医療機関の受診を行っています。

行事報告（令和3年7月31日以降）

<老健合同>

感染症拡大防止の為中止。

<グループホーム>

8月上旬 じゃがいも収穫

8月13日 入居者様誕生会（希望メニュー笹寿司提供）

8月21日 グループホーム夏祭り

9月下旬 おはぎ作り

② ちゃんまいろ紹介

別添「ちゃんまいろ」244号、245号ご確認ください。

③ ヒヤリハット報告

今回、令和3年7月27日から令和3年9月26日まで分につきましてはヒヤリハット件数3件でした。

詳細につきましては別添「ヒヤリハット報告書」をご確認ください。

④その他

◎令和3年度 外部評価のご報告

本年度の外部調査機関による評価結果が確定しましたのでご報告いたします。添付の調査票をご確認ください。

◎前回会議報告へ頂いたご意見、およびご質問への回答

○糸魚川市福祉事務所介護保険係様より

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で例年のように活動が出来ないと思いますが、四季を感じられる活動に取り組み、入居者の方も楽しんで活動している様子が感じられます。
- ・ご高齢の方も多く入居されているようですが現在の入居者の年齢構成について教えてください。

[回答]グループホーム

感染症対策としてテーブルにアクリル板を配置したり、ソーシャルディスタンスを心掛けながらの行事開催は実施の仕方に苦慮しているところです。行事開催で入居者様の笑顔が見られた時は、職員もやりがいを感じる瞬間となっています。

現在の入居者様の構成は男性2名（80代、90代）女性7名（70代1名、90代6名）となっています。

○ご家族様より（※頂いたお手紙より抜粋）

- ・利用者の目線に立って行動していることに感謝します。ヒヤリハットの報告はとても良い事だと思う。情報共有は基本中の基本であり良い情報も、悪い情報もオープンにすることでリスクも共有し結論を導き出すことが大切。

行政の皆様へ、一つ目は介護が必要になっても介護家族になっても今までと変わらずに暮らせるイメージを誰もが持てる社会になってほしいと思います。私達も高齢者になると親世代のほとんどは介護を必要としています。周りからいろんな話が聞こえてきます。利用者やその家族の苦情に行政が十分に対応できていない例がいっぱいあります。市に抗議しても対応は丁寧でも回答がはっきりせず責任感がないと感じます。（糸魚川市に限ったことではありませんが）

二つ目は介護の現場で職員の方が利用者からハラスメントを受けていることも問題となっています。行政は働く人の人権も大切に守られるようお願いします。

（続く）

(続き)

介護はとても大変で机上で行っているわけではありません。現場を一番わかっている職員の方から行政の施策づくり質の向上に向けた提言をどんどん行ってほしいと思います。

それと全国で大雨による災害が起きています。非常災害対策への取り組みも会議のテーマに上げて頂きたいと思います。

[回答]グループホーム

ご意見ありがとうございました。ヒヤリハットにつきましては発生状況を分析し、積み上げていくことで職員の危険予知の能力向上にも非常に役立っています。

豪雨災害については昨今非常に関心が高まっています。避難訓練等実施の際に会議テーマとしてとりあげさせていただこうとおもいます。

以上